

外部講師講演会のお知らせ

昭和女子大学大学院 文学研究科 文学言語教育専攻

2026年7月11日（土） 13:10~14:40

日本大学通信教育部通信教育研究所研究員
保坂敏子氏

学びの本質から考える日本語教育
— ICT・AIでひらく学習の可能性 —

近年、ICTやAIの急速な発展により、日本語教育のあり方も大きな転換期を迎えています。本講演では、単なる技術導入にとどまらず、「学びの本質」とは何かという視点から、日本語教育におけるICT・AI活用の可能性と課題について考察します。具体的には、学びを認知的・情意的・社会的側面からとらえ直し、その設計原理を導く枠組みとしてインストラクショナル・デザイン(ID)理論を位置づけます。そのうえで、具体的な実践を提示し、個別最適化、動機づけ支援、協働的知識構築といった観点から再解釈するとともに、ICT・AIが各側面にどのように働きかけ、学習をいかに拡張し得るのかを検討します。さらに、教師の役割を「媒介者」として位置づけ、日本語教育における理論と実践の接続可能性を展望し、教育実践および教師教育への示唆を提示します。

講演会終了後、
大学院説明会・個別相談会があります。

昭和女子大学大学院文学研究科

博士前期課程 文学言語教育専攻

博士後期課程 文学言語学専攻

講演会・大学院説明会のお申込みは
QRコードまたは右のフォームから！
大学院生の交流会（他大学の院生も
歓迎）も行います。

締め切り：2026年6月30日（火）
※定員になり次第締め切ります。

申込フォーム：
<https://forms.gle/B5TWY5CiFpfRyuDF6>

問い合わせ：k-murakami@swu.ac.jp

参加費：無料



会場

昭和女子大学 10号館1階 1S03教室 ←

